

議員提出議案第1号

国民健康保険料の負担軽減を求める意見書

上記の議案を会議規則第14条第1項の規定により提出する。

平成28年3月30日

提出者 西東京市議会議員 森 住 孝 明

賛成者 西東京市議会議員 二 木 孝 之

西東京市議会議員 かとう 涼 子

西東京市議会議員 納 田 さおり

国民健康保険料の負担軽減を求める意見書

国民健康保険は、誰もが安心して医療を受けられる皆保険制度として、国民の3人に1人が加入する日本最大の医療保険である。

しかし、所得が低い高齢者や非正規雇用者、低所得者が多く加入し、高過ぎる保険料により、被保険者の保険料負担は大きな負担となっている。

高過ぎる保険料を抜本的に引き下げ、将来にわたって保険料を抑えていくには国庫の負担割合を引き上げ、国保の財政構造を根本的に変えるしかない。

西東京市においても、一般会計からの国民健康保険事業会計への繰入金が高い負担となっている。

国は、国民健康保険が安定的、持続的に運営できるような制度設計に取り組まなければならない。そのためには、国庫負担割合の引き上げ、財政基盤強化策の一層の充実などを含めた適切な措置を講じる必要がある。

よって西東京市議会は、国に対し、国民健康保険料の負担軽減に向けて、国庫負担割合の引き上げと減免制度の改善を強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成28年 月 日

西東京市議会議長 稲垣裕二

提出先 内閣総理大臣、厚生労働大臣